

## 第 1 4 章

### 衛 生 檢 查

# 1 衛生検査・環境検査

## (1) 衛生研究所業務

衛生研究所は衛生及び環境保全に係る試験検査業務を臨床関係・微生物関係・理化学関係の各分野について実施しています。

検査には保健所等市の事業に基づく行政検査（感染症、食中毒、苦情・相談等への対応を含む）と市民や事業所等からの依頼に基づき実施する依頼検査があります。

また、各検査の信頼性を維持するための精度管理を実施しています。

業務内容は以下のとおりです。

### 【衛生に係る業務】

種 類	内 容
性感染症検査	行政検査として、HIV、梅毒、性器クラミジアの検査を実施
感染症発生動向調査	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（以下「感染症法」という）第14条（病原体定点調査）に基づき病原体定点で採取した検体及び同法第15条（積極的疫学調査）に基づき搬入された検体の病原体の分離・同定を実施
感染症法に基づく健康診断	感染症法第17条に基づき、健康診断として感染症患者の陰性化確認、接触者等の検便及び結核（QFT）検査等を実施
食中毒検査	糞便、食品等からの病因物質の検索や、感染源の究明
食品の微生物学及び理化学検査	食品中の微生物、添加物、動物用医薬品、残留農薬、重金属等について、行政検査等を実施
薬事検査	いわゆる健康食品中の医薬品成分検査を実施
飲料水、井戸水等の水質検査	依頼検査として、水質基準適合検査を実施
公衆浴場水等の水質検査	行政検査として、レジオネラ属菌等の水質基準適合検査を実施
家庭用品検査	行政検査として、繊維製品、洗剤等の中の有害物質検査を実施
放射性物質に関する検査	食品、飲料水（簡易水道等）等の放射性物質に関する検査を実施
苦情、相談等に関する検査	食品等の劣化や異物混入等に関する検査を実施
精度管理	検査精度維持のため各種検査について、精度管理を実施
衛生に係る調査研究	国との共同研究事業及びデング熱等媒介蚊サーベイランスを実施
公衆衛生情報の収集、解析及び提供	感染症情報センターを設置し情報発信を実施

### 【環境保全に係る業務】

種 類	内 容
工場排水等の水質検査	水質基準適合検査等を実施

## (2) 検査実施状況

臨床・食品・環境等の微生物学試験、理化学試験を実施しました。

		総検体数	総項目数	一般依頼検査		行政検査		その他*1			
				検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数		
合計		3,307	21,299	81	1,085	3,018	19,200	208	1,014		
性感染症検査	梅毒	472	944	-	-	472	944	-	-		
	性器クラミジア	467	934	-	-	467	934	-	-		
	HIV	519	519	-	-	519	519	-	-		
感染症法	発生动向調査	病原体 定点調査	細菌	14	14	-	-	14	14	-	-
		ウイルス	92	204	-	-	92	204	-	-	
	積極的 疫学調査	細菌	9	9	-	-	9	9	-	-	
		ウイルス	129	387	-	-	129	387	-	-	
	健康診断 (結核を除く)	細菌	46	46	-	-	46	46	-	-	
	健康診断	結核	191	191	-	-	191	191	-	-	
食中毒検査*2		316	4,233	-	-	316	4,233	-	-		
食品	微生物学検査	323	754	-	-	323	754	-	-		
	理化学検査	225	10,256	-	-	225	10,256	-	-		
環境検査	水質検査	飲料水等	79	1,079	79	1,079	-	-	-	-	
		公衆浴場等	135	436	-	-	135	436	-	-	
		排水等*3	79	591	-	-	-	-	79	591	
	家庭用品	60	213	-	-	60	213	-	-		
	悪臭	0	0	-	-	-	-	-	-		
放射性物質に関する検査	食品検査	81	288	2	6	20	60	59	222		
	飲料水(簡易水道等)検査	24	72	-	-	-	-	24	72		
	その他*4	22	66	-	-	-	-	22	66		
苦情検査		10	21	-	-	-	-	10	21		
デング熱等蚊のサーベイランス		14	42	-	-	-	-	14	42		

\*1：市の機関からの依頼検査及び調査研究等

\*2：ふきとり検査を含む

\*3：工場排水、利用水、排水自主検査、調査研究等を含む

\*4：清掃施設関連、こども施設関連等

## 2 検査実施内訳

### (1) 性感染症検査

性感染症である HIV、梅毒、性器クラミジアの検査を実施しました。

項目		検査件数
梅毒	RPR	472
	TPHA	472
性器クラミジア	抗体検査 (IgA)	467
	抗体検査 (IgG)	467
HIV 1	抗体検査	519
合計		2,397

1 即日検査 (HIV40 件) を含む

### (2) 感染症法に係る検査

感染症発生動向調査事業による病原体定点で採取した臨床検体からの病原体の分離・同定を実施しました。

また、疾病対策課の依頼により、感染症発生時に、積極的疫学調査及び健康診断として海外渡航者等の原因者やその接触者の検便などの臨床検体の検査を実施しました。

ア 感染症発生動向調査 (病原体定点) 細菌

(ア) 月別細菌分離・同定状況

		合計	検出月 (検体採取月)											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検査件数		14	2	2	2	1	0	0	0	5	2	0	0	0
陽性数		11	1	1	2	1	0	0	0	4	2	0	0	0
分離細菌	A 群溶血性レンサ球菌 T1 型	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
	A 群溶血性レンサ球菌 T4 型	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	A 群溶血性レンサ球菌 T12 型	3	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	A 群溶血性レンサ球菌 T25 型	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	A 群溶血性レンサ球菌 TB3264 型	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
	A 群溶血性レンサ球菌 T 型別不明	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-

(イ) 疾病名別細菌分離・同定状況

	合計	疾病名			
		A 群溶血性 レンサ 球菌咽頭炎	百日咳	細菌性 髄膜炎	感染性 胃腸炎
検査件数	14	14	0	0	0
陽性数	11	11	0	0	0
分離細菌	A 群溶血性レンサ球菌 T1 型	2	2	-	-
	A 群溶血性レンサ球菌 T4 型	2	2	-	-
	A 群溶血性レンサ球菌 T12 型	3	3	-	-
	A 群溶血性レンサ球菌 T25 型	1	1	-	-
	A 群溶血性レンサ球菌 TB3264 型	2	2	-	-
	A 群溶血性レンサ球菌 T 型別不明	1	1	-	-

イ 感染症発生動向調査（病原体定点）ウイルス

(ア) 月別ウイルス分離・同定状況

	合計	検出月（検体採取月）											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検査件数	92	5	5	4	2	1	1	1	1	12	26	15	19
陽性数	85	5	4	2	2	1	1	1	0	12	25	13	19
分離ウイルス	インフルエンザウイルス AH1pdm09 亜型	20	-	-	-	-	-	-	-	8	10	-	2
	インフルエンザウイルス AH3 亜型	36	1	2	-	-	-	-	-	2	13	11	7
	インフルエンザウイルス AH1pdm09 亜型及び AH3 亜型	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	インフルエンザウイルス B 型山形系統	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザウイルス B 型ビクトリア系統	11	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	8
	インフルエンザウイルス B 型系統不明	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	ノロウイルス	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	サポウイルス	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	アデノウイルス 3 型	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	アデノウイルス 54 型	6	-	1	1	-	1	-	1	-	1	1	-
	アデノウイルス 56 型	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロタウイルス A 群	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	コクサッキーウイルス A2 型	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	コクサッキーウイルス A4 型	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	コクサッキーウイルス A5 型	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	コクサッキーウイルス A6 型	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
コクサッキーウイルス A16 型	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	

(イ) 疾病名別ウイルス分離・同定状況

	合計	疾病名							
		インフルエンザ	感染性胃腸炎	咽頭結膜熱	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	無菌性髄膜炎
検査件数	92	75	2	2	2	4	7	0	0
陽性数	85	71	1	1	2	3	7	0	0
分離ウイルス	インフルエンザウイルス AH1pdm09 亜型	20	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザウイルス AH3 亜型	36	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザウイルス AH1pdm09 亜型及び AH3 亜型	1	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザウイルス B 型山形系統	2	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザウイルス B 型ビクトリア系統	11	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザウイルス B 型系統不明	1	-	-	-	-	-	-	-
	ノロウイルス	0	-	-	-	-	-	-	-
	サポウイルス	0	-	-	-	-	-	-	-
	アデノウイルス 3 型	1	-	1	-	-	-	-	-
	アデノウイルス 54 型	6	-	-	-	-	6	-	-
	アデノウイルス 56 型	1	-	-	-	-	1	-	-
	ロタウイルス A 群	1	-	1	-	-	-	-	-
	コクサッキーウイルス A2 型	1	-	-	-	-	1	-	-
	コクサッキーウイルス A4 型	1	-	-	-	-	1	-	-
	コクサッキーウイルス A5 型	1	-	-	-	-	1	-	-
	コクサッキーウイルス A6 型	1	-	-	-	1	-	-	-
コクサッキーウイルス A16 型	1	-	-	-	1	-	-	-	

(ウ) インフルエンザウイルス AH1pdm09 亜型を対象とした薬剤耐性株の遺伝子解析

	合計	検出月（検体採取月）											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
タミフル耐性株数 *1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
タミフル感受性株数 *2	15	-	-	-	-	-	-	-	-	7	7	1	-
判定不能数	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1

\*1：タミフルが効かない、あるいは効きにくいインフルエンザウイルス

\*2：タミフルが効きやすいインフルエンザウイルス

ウ 感染症発生動向調査（ 積極的疫学調査 ）

		合計	臨床検体	菌株
検体数		138	129	9
項目数		396	387	9
細菌	腸管出血性大腸菌	8	-	8
	赤痢菌	1	-	1
ウイルス	デングウイルス	6	6	-
	チクングニアウイルス	6	6	-
	ジカウイルス	6	6	-
	重症熱性血小板減少症候群ウイルス	5	5	-
	麻疹ウイルス	124	124	-
	風疹ウイルス	125	125	-
	ノロウイルス	12	12	-
	サポウイルス	7	7	-
	ロタAウイルス	12	12	-
	ロタCウイルス	12	12	-
	エンテロウイルス	13	13	-
	アデノウイルス	12	12	-
	ヘルペスウイルス	12	12	-
	ムンプスウイルス	12	12	-
	インフルエンザウイルス	12	12	-
	インフルエンザウイルス *1	2	2	-
	ウイルス分離	9	9	-

\*1：インフルエンザによる市内初の学級閉鎖施設について検査を実施

エ 健康診断（ 結核を除く ）

		検体数
項目		46
細菌	腸管出血性大腸菌	36
	赤痢菌	10

オ 健康診断（ 結核 ）

	項目	検体数
結核	QFT（ IGRA 検査 ）	191

### (3) 食中毒検査

市内で発生した食中毒及び他の自治体で発生した食中毒に関連する検査を実施しました。

		合計	食品	ふきとり	便	その他 *1
検体数		316	29	117	167	3
項目数		4,233	493	1,972	1,764	4
内 訳	腸炎ビブリオ	242	29	117	96	-
	ビブリオ・フルビアリス	242	29	117	96	-
	ナグビブリオ	242	29	117	96	-
	ブドウ球菌	241	29	117	95	-
	セレウス菌	244	29	117	98	-
	ウェルシュ菌	247	29	117	101	-
	サルモネラ	243	29	117	97	-
	腸管出血性大腸菌	241	29	117	95	-
	病原性大腸菌	241	29	117	95	-
	カンピロバクター	241	29	117	94	1
	エルシニア	242	29	117	96	-
	エロモナス	242	29	117	96	-
	プレジオモナス	242	29	117	96	-
	赤痢菌	244	29	117	98	-
	コレラ菌	241	29	117	95	-
	チフス菌	240	29	117	94	-
	ノロウイルス	260	29	87	144	-
	サポウイルス	29	-	10	19	-
	ロタウイルス	7	-	-	7	-
	アデノウイルス	7	-	-	7	-
アニサキス	2	-	-	-	2	
細菌 PCR 検査	53	-	3	49	1	

\*1：菌株、アニサキス虫体



#### (4) 食品検査

生活衛生課の収去による行政検査や調査研究のための検査、また他課からの依頼検査等を実施しました。

##### ア 微生物学検査

	合計	魚介類及び その加工品	肉・卵類及び その加工品	乳類及び その加工品	アイスクリーム・ 氷菓・氷雪	穀類加工品	野菜類・果物及び その加工品	菓子類	清涼飲料水	弁当・惣菜・ 調理パン	レトルト食品	冷凍食品	ふきとり	その他
検体数	323	24	5	0	10	25	56	43	13	101	7	39	0	0
項目数	754	24	14	0	20	75	137	125	21	253	7	78	0	0
細菌数	262	-	-	-	10	25	45	42	-	101	-	39	-	-
大腸菌群	121	5	1	-	10	6	27	42	13	-	-	17	-	-
E.coli	139	-	4	-	-	19	18	-	-	76	-	22	-	-
E.coli 最確数	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
黄色 ブドウ球菌	164	-	4	-	-	25	18	41	-	76	-	-	-	-
腸炎ビブリオ	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
腸炎ビブリオ 最確数	19	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サルモネラ	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
腸管出血性大腸菌 *1	29	-	-	-	-	-	29	-	-	-	-	-	-	-
乳酸菌数	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クロスト リジウム属菌	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
腸球菌	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-
緑膿菌	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-
カンピロ バクター属菌	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
リステリア菌	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他*2	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-

\*1：026、0103、0111、0121、0141 及び 0157

\*2：当該容器包装詰加圧加熱殺菌食品中で発育しうる微生物

イ 理化学検査

(ア) 添加物等検査

	合計	魚介類及び その加工品	肉・卵類及び その加工品	乳類及び その加工品	アイスクリーム・ 氷菓・氷雪	穀類及び その加工品	野菜類・果物 及びその加工品	菓子類	清涼飲料水	酒精飲料	缶詰・びん 詰食品	弁当・惣菜・ 調理パン	レトルト食品	その他
検体数	168	13	5	0	10	19	35	41	13	20	8	0	0	4
項目数	2,446	221	56	0	20	19	586	709	295	313	136	0	0	91
合成保存料	ソルビン酸	129	13	5	0	0	33	38	8	20	8	0	0	4
	デヒドロ 酢酸	165	13	41	0	0	33	38	8	20	8	0	0	4
	安息香酸	129	13	5	0	0	33	38	8	20	8	0	0	4
	パラオキシ 安息香酸	95	-	-	-	-	15	-	40	20	-	-	-	20
合成着色料	タール色素	1,356	156	-	-	-	396	456	96	108	96	-	-	48
発色剤	亜硝酸根	5	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
漂白剤	亜硫酸	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合成甘味料	サッカリン ナトリウム	134	13	-	-	10	33	38	8	20	8	-	-	4
	アセスルファ ムカリウム	134	13	-	-	10	33	38	8	20	8	-	-	4
	スクラロース	20	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-
酸化防止剤	BHA	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	BHT	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	二酸化イオウ	20	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-
防ばい剤	オルトフェニル フェノール	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	ジフェニル	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	チアベンダ ゾール	4	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
	イマザリル	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
品質保持剤	プロピレン グリコール	19	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	
pH		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重金属	スズ	3	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
	鉛	8	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-
	カドミウム	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ヒ素	8	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-
酸価・過酸化物価		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ミネラル ウォーター類 成分規格	元素類	50	-	-	-	-	-	-	50	-	-	-	-	-
	陰イオン	17	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-
	その他	33	-	-	-	-	-	-	33	-	-	-	-	-
特定原材料	そば	6	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	3	
指定外	サイクラミ ン酸	30	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-
	TBHQ	30	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-
	着色料	45	-	-	-	-	-	-	-	45	-	-	-	-

\*たれ、つゆ、食品添加物

## (イ) 食品中の残留農薬

	農作物及びその加工品		カフェンストロール	36
検体数	36		カルバリル	36
項目数	1,196		カルプロパミド	36
EPN	36		キナルホス	36
XMC	36		キノキシフェン	17
アクリナトリン	36		キノクラミン	36
アザコナゾール	20		キントゼン	12
アザメチホス	36		クミルロン	33
アジンホスメチル	36		クレソキシムメチル	36
アゾキシストロピン	33		クロキントセットメキシル	36
アトラジン	36		クロチアニジン	32
アニロホス	36		クロフェンテジン	36
アメトリン	30		クロマフェノジド	36
アラクロール	36		クロリダゾン	36
アレスリン *2	23		クオルタールジメチル	36
イソキサチオン	36		クオルピリホス	28
イソフェンホス *1	36		クオルピリホスメチル	28
イソプロカルブ	34		クオルフェンピンホス *2	36
イソプロチオラン	36		クオルプロファム	36
イプロバリカルブ	36		クオロクスロン	36
イプロベンホス	36		クオロベンジレート	36
イマザメタベンズメチルエステル *2	36		シアゾファミド	35
イマザリル	10		シアノホス	36
イミダクロプリド	36		ジウロン	36
イミベンコナゾール	0		ジエトフェンカルブ	36
インダノファン	33		ジクロシメット *2	36
インドキサカルブ	36		ジクロフェンチオン	28
エスプロカルブ	36		ジクロホップメチル	34
エタルフルラリン	18		ジクロラン	28
エチオン	36		シハロトリン *2	36
エディフェンホス	36		シハロホップブチル	36
エトキサゾール	16		ジフェナミド	36
エトフェンプロックス	28		ジフェノコナゾール *2	28
エトプロホス	0		シフルトリン *2	36
エポキシコナゾール	18		シフルフェナミド	36
オキサジアゾン	36		ジフルフェニカン	36
オキサジキシル	36		ジフルベンズロン	36
オキサジクロメホン	33		シプロコナゾール	20
オキサミル	36		シプロジニル	36
オキシカルボキシ	36		シベルメトリン *2	35
オキシフルオルフェン	36		シマジ	29
カズサホス	36		シメコナゾール	36

ジメタメトリン	36	トルフェンピラド	36
ジメチリモール	36	ナプロアニリド	36
ジメテナミド	36	ナプロパミド	36
ジメトエート	36	ニトロタールイソプロピル	36
ジメトモルフ	33	ノバルロン	36
シメトリン	36	パクロブトラゾール	36
ジメピペレート	36	パラチオン	36
シラフルオフェン	0	パラチオンメチル	36
スピノサド *3	0	ハルフェンプロックス	28
スピロキサミン *2	0	ピテルタノール *2	31
ターバシル	36	ピフェノックス	36
ダイアジノン	36	ピフェントリン	28
ダイムロン	33	ピペロホス	36
チアクロプリド	36	ピラクロホス	36
チアベンダゾール	36	ピラゾホス	36
チアメトキサム	36	ピラゾリネート	36
チオベンカルブ	36	ピラフルフェンエチル	34
テクナゼン	4	ピリダフェンチオン	36
テトラクロルピンホス	36	ピリダベン	28
テトラコナゾール	36	ピリフェノックス *2	7
テトラジホン	28	ピリフタリド	36
テニルクロール	36	ピリブチカルブ	36
テブコナゾール	14	ピリプロキシフェン	28
テブチウロン	36	ピリミカーブ	36
テブフェノジド	36	ピリミノバックメチル *2	36
テブフェンピラド	36	ピリミホスメチル	36
テフルトリン	28	ピリメタニル	36
テフルベンズロン	34	ピロキロン	36
デルタメトリン及びトラロメトリン	36	ピンクロゾリン	36
テルブトリン	36	フィプロニル	36
テルブホス	3	フェナミホス	31
トリアジメノール *2	36	フェナリモル	36
トリアジメホン	36	フェニトロチオン	36
トリアゾホス	36	フェノキサニル	33
トリアレート	18	フェノキシカルブ	36
トリシクラゾール	7	フェノチオカルブ	36
トリチコナゾール	36	フェノトリン *2	26
トリブホス	28	フェリムゾン	36
トリフルムロン	36	フェンアミドン	25
トリフルラリン	23	フェンスルホチオン	36
トリフロキシストロピン	36	フェントエート	36
トルクロホスメチル	36	フェンバレレート *2	36

フェンピロキシメート	36	ヘキサコナゾール	4
フェンピロキシメート (Z)	36	ヘキサジノン	36
フェンブコナゾール	36	ヘキシチアゾクス	36
フェンプロパトリン	36	ベナラキシル	36
フェンプロピモルフ	36	ベノキサコール	36
フサライド	23	ペルメトリン *2	28
ブタクロール	36	ペンコナゾール	25
ブタフェナシル	36	ペンシクロン	36
ブタミホス	36	ベンゾフェナップ	36
ブピリメート	36	ベンダイオカルブ	36
ブプロフェジン	28	ペンディメタリン	28
フラムプロップメチル	36	ペントキサゾン	33
フラメトピル	36	ベンフルラリン	18
フルアクリピリム	36	ベンフレセート	36
フルキンコナゾール	36	ホサロン	36
フルシトリネート *2	36	ボスカリド	36
フルトラニル	36	ホスチアゼート *2	36
フルバリネート *2	36	ホスファミドン *2	33
フルフェノクスロン	33	ホスメット	36
フルミオキサジン	36	マラチオン	36
フルリドン	36	マイクロブタニル	36
プレチラクロール	36	メタベンズチアズロン	36
プロシミドン	36	メタミドホス	9
プロチオホス	28	メチダチオン	36
プロパキザホップ	36	メトキシクロール	36
プロパジン	36	メトキシフェノジド	36
プロパニル	36	メトラクロール	36
プロピコナゾール *2	36	メビンホス	18
プロピザミド	36	メフェナセット	36
プロヒドロジャスモン *2	22	メフェンピルジエチル	36
プロフェノホス	36	メプロニル	36
プロポキスル	36	モノクロトホス	36
プロマシル	36	モノリニューロン	36
プロメトリン	36	リニューロン	36
プロモプロピレート	36	ルフェヌロン	36
プロモホス	28	レナシル	36

\*1: イソフェンホスはイソフェンホスとイソフェンホスオキシソンの和

\*2: 異性体の和

\*3: スピノサドはスピノシン A とスピノシン D の和

(ウ) 畜水産食品中の動物用医薬品

		合計	食肉・鶏卵	魚介類
検体数		13	11	2
項目数		137	95	42
サイ イク リン 系	オキシテトラサイクリン	13	11	2
	クロルテトラサイクリン	13	11	2
	テトラサイクリン	11	11	0
合 成 抗 菌 剤	スルファジミジン	5	3	2
	スルファモノメトキシ	5	3	2
	スルファチアゾール	5	3	2
	スルファジメトキシ	5	3	2
	スルファキノキサリン	5	3	2
	スルファメラジン	5	3	2
	スルファクロルピリダジン	5	3	2
	スルファジアジン	5	3	2
	スルファドキシ	5	3	2
	スルファニトラン	5	3	2
	スルファピリジン	5	3	2
	スルファメトキサゾール	5	3	2
	スルファメトキシピリダジン	5	3	2
	チアンフェニコール	5	3	2
	エトパベート	5	3	2
	オルメトプリム	5	3	2
	トリメトプリム	5	3	2
5-プロピルスルフォニル-1H-ベンゾイミダゾール-2-アミン	5	3	2	
駆 虫 剤	フルベンダゾール	8	8	0
	レバミゾール	2	0	2

(エ) 器具容器包装

	合計	金属缶	ガラス瓶
検体数	3	0	3
項目数	6	0	6
カドミウム	3	-	3
鉛	3	-	3
ヒ素	0	-	-
蒸発残留物	0	-	-
フェノール	0	-	-
ホルムアルデヒド	0	-	-
エピクロルヒドリン	0	-	-

(オ) いわゆる健康食品の医薬品成分検査

検体数	項目数	検査項目								
		シルデナフィル	バルデナフィル	タダラフィル	ホンデナフィル	キサントアントラフィル	チオキナピペリフィル	フェンフルラミン	N-ニトロソフェンフルラミン	シブトラミン
5	45	5	5	5	5	5	5	5	5	5

## (5) 環境検査

## ア 水質検査

	合計	上水道	専用水道	簡易水道	簡易専用 水道	小規模水道	井戸水	受水型小規模 水道	その他の 飲料水	プール水	浴槽水	採暖槽	工場排水	地下水	その他水質 *1
検体数	293	14	0	0	1	15	35	2	12	0	122	13	11	43	25
項目数	2,106	206	0	0	15	199	451	36	172	0	423	13	201	172	218
一般細菌数	82	13	-	-	1	15	34	2	12	-	-	-	-	-	5
大腸菌群	105	-	-	-	-	-	-	-	-	-	105	-	-	-	-
大腸菌群数	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大腸菌	82	13	-	-	1	15	34	2	12	-	-	-	-	-	5
レジオネラ属菌	135	-	-	-	-	-	-	-	-	-	122	13	-	-	-
亜硝酸態窒素	74	13	-	-	1	13	29	2	11	-	-	-	-	-	5
硝酸性窒素 及び亜硝酸性窒素	74	13	-	-	1	13	29	2	11	-	-	-	-	-	5
塩化物イオン	74	13	-	-	1	13	29	2	11	-	-	-	-	-	5
全有機炭素 (TOC)の量	73	13	-	-	1	13	29	2	10	-	-	-	-	-	5
過マンガン酸 カリウム消費量	98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98	-	-	-	-
鉄	74	14	-	-	1	13	29	2	10	-	-	-	-	-	5
総硬度	74	13	-	-	1	13	29	2	11	-	-	-	-	-	5
pH	103	13	-	-	1	13	29	2	11	-	-	-	11	-	23
臭気	86	13	-	-	1	13	29	2	11	-	-	-	11	-	6
味	73	13	-	-	1	13	29	2	10	-	-	-	-	-	5
色度	75	13	-	-	1	13	29	2	11	-	-	-	-	-	6
濁度	173	13	-	-	1	13	29	2	11	-	98	-	-	-	6
アンモニア性窒素	74	13	-	-	1	13	29	2	11	-	-	-	-	-	5
残留塩素	73	13	-	-	1	13	29	2	10	-	-	-	-	-	5
蒸発残留物	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
銅	29	3	-	-	-	-	2	2	3	-	-	-	11	-	8
亜鉛	29	3	-	-	-	-	2	2	3	-	-	-	11	-	8
鉛	20	4	-	-	-	-	2	2	3	-	-	-	1	-	8
総トリハロメタン	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
BOD	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
その他*2	415	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	145	172	98

\*1：地下水、排水自主検査及び調査研究等を含む

\*2：溶解性鉄、溶解性クロム、溶解性マンガン、ニッケル、クロム、マンガン、カドミウム、ヒ素、セレン、六価クロム、フッ素、ホウ素、シアン、揮発性有機化合物、チウラム、シマジン、チオベンカルブアンモニア性窒素等、COD、よう素消費量、総水銀、温度、外観



イ 家庭用品

	合計	繊維製品	接着剤	洗剤	噴霧剤	その他
検体数	60	58	-	1	1	-
項目数	213	208	-	4	1	-
ホルムアルデヒド	58	58	-	-	-	-
メタノール	1	-	-	-	1	-
有機水銀	1	1	-	-	-	-
アゾ化合物	148	148	-	-	-	-
塩化水素・硫酸	0	-	-	-	-	-
水酸化ナトリウム・ 水酸化カリウム	1	-	-	1	-	-
ディルドリン	1	1	-	-	-	-
落下試験	1	-	-	1	-	-
漏水試験	1	-	-	1	-	-
圧縮変形試験	1	-	-	1	-	-

ウ その他の環境検査

大気環境保全に関する検査として、悪臭の検査を実施しています。平成30年度の実績は0件でした。

(6) 放射性物質に関する検査

食品、飲料水（簡易水道等）等の放射性物質に関する検査を実施しました。

	検体	検体数	項目数
食品検査	学校給食（事前検査）	45	180
	農林畜産物	14	42
	行政検査	20	60
	市民持ち込みによる放射性物質検査	2	6
	小計	81	288
飲料水（簡易水道等）検査		24	72
その他	清掃施設関連	22	66
	土壌	0	0
	堆肥	0	0
	調査研究	0	0
	小計	22	66
合計		127	426

### (7) 苦情品検査

生活衛生課等に相談があった苦情のうち、必要に応じて微生物及び理化学検査を実施しています。検査項目別内訳は以下のとおりです。

	合計	食材	ふき取り	便	水	異物	その他
検体数	10	2	-	-	-	7	1
項目数	21	3	-	-	-	14	4
食中毒菌等	1	1	-	-	-	-	-
細菌数	0	-	-	-	-	-	-
鏡頭（形状等の確認）	7	-	-	-	-	7	-
蛍光 X 線検査	4	-	-	-	-	4	-
赤外分光光度計検査	2	-	-	-	-	2	-
農薬検査キット	1	1	-	-	-	-	-
植物繊維判定試験	0	-	-	-	-	-	-
燃焼試験	1	-	-	-	-	1	-
その他 1	5	1	-	-	-	-	4

### (8) 精度管理検査

食品検査は内部精度管理及び食品検査の業務管理（GLP）に基づく国内統一による外部精度管理に、感染症検査は感染症法に基づき国が行う外部精度管理に、水質検査は内部精度管理の他に神奈川県水質管理計画に基づく精度管理及び厚生労働省が行う外部精度管理に参加しました。

		合計		内部精度管理		外部精度管理	
		検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数
合計		412	3,391	359	3,321	53	70
食品検査	理化学	335	3,187	314	3,166	21	21
	細菌	25	25	21	21	4	4
感染症検査	細菌	1	1	-	-	1	1
	ウイルス	11	11	-	-	11	11
環境検査		40	167	24	134	16	33

## ( 9 ) 衛生研究所の主要機器整備状況

(平成31年3月31日現在)

No.	機器名称	機器メーカー	型式
1	ガスクロマトグラフ (ECD、FID)	島津製作所	GC-2014
2	ガスクロマトグラフ	Agilent Technologies	Agilent 7890A
3	ガスクロマトグラフ質量分析計	Agilent Technologies	Agilent 6890N/5975B
4	ヘッドスペース付 ガスクロマトグラフ質量分析計	Agilent Technologies	Agilent 7890A/5975C
5	ガスクロマトグラフ質量分析計	Agilent Technologies	Agilent 7000D/7890B
6	高速液体クロマトグラフ	Agilent Technologies	Agilent HP1260 Infinity
7	高速液体クロマトグラフ	Waters	ACQUITY UPLC H-Class
8	ポストカラム付 イオンクロマトグラフ	ダイオネクス	ICS-1500
9	高速液体クロマトグラフ質量分析計	Agilent Technologies	Agilent 6410
10	GPC前処理装置	島津製作所	Prominence
11	誘導結合プラズマ質量分析装置	Agilent Technologies	Agilent 7700X
12	分光光度計	日立	U-2900
13	分光光度計	島津製作所	BioSpec-nano
14	紫外可視分光光度計	島津製作所	UV-1800
15	原子吸光度計	島津製作所	AA-7000
16	イオンクロマトグラフ	ダイオネクス	ICS-1600
17	全有機体炭素計	島津製作所	TOC-V CPN
18	水銀濃度計	日本インスツルメンツ	RA-3A
19	DNAシーケンサー	アプライドバイオシステムズ	3500-250-BA04 GeneticAnalyzer
20	PCR遺伝子増幅装置	タカラ	TP600
21	PCR遺伝子増幅装置	タカラ	TP650
22	PCR遺伝子増幅装置	アステック	PC708
23	PCR遺伝子増幅装置	アプライドバイオシステムズ	Gene Amp PCR System 9700
24	PCR遺伝子増幅装置	アプライドバイオシステムズ	ProFlex PCR System 3×32Well
25	リアルタイムPCRシステム	アプライドバイオシステムズ	7500システム
26	リアルタイムPCRシステム	アプライドバイオシステムズ	7500Fastシステム
27	リアルタイムPCRシステム	アプライドバイオシステムズ	7500Fastシステム
28	パルスフィールド電気泳動装置	バイオラッド	CHEF DR システム
29	蛍光・可視光イメージング装置	ATTO	WSE-5200 Pringtgraph2M
30	生物顕微鏡	オリンパス	BX50
31	ゲルマニウム半導体検出器	セイコー・イージー・アンドジー	GEM20P4-70
32	赤外分光光度計	日本分光	FT/IR-4600
33	蛍光X線分析装置	日立ハイテク	EA6000VX

### 3 衛生に係る調査研究

#### (1) 国との共同研究事業

「マスギャザリング時や新興・再興感染症の発生に備えた感染症サーベイランスの強化とリスクアセスメントに関する研究」(研究期間：平成30年4月1日～令和3年3月31日)を実施しています。

#### (2) デング熱等媒介蚊のサーベイランス

デングウイルス等を媒介するヒトスジシマカ雌のウイルス保有状況調査を実施しました。採集後の蚊を分類した後、デングウイルス、チクングニアウイルス及びジカウイルスの遺伝子検査を実施したところ、いずれも陰性でした。

		月別採集数(ヒトスジシマカ雌数)				
		6月	7月	8月	9月	10月
合計		2	7	60	135	25
採集場所	相模原北公園(緑区)	1	-	11	-	5
	相模湖林間公園(緑区)	-	-	-	-	-
	淵野辺公園(中央区)	-	1	21	23	14
	相模大野中央公園(南区)	1	6	28	112	6
遺伝子の 検出結果	検体数*	2	2	3	4	3
	デングウイルス	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
	チクングニアウイルス	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性
	ジカウイルス	陰性	陰性	陰性	陰性	陰性

実施時期：平成30年6月～10月

実施箇所：市内各区一箇所の公園(緑区は2箇所の公園を隔月で実施)

実施方法：人囿法

\* 各公園内1定点で採集された蚊を定点ごとにまとめて検体としている。

### 4 公衆衛生情報の収集、解析及び提供

感染症情報センター(平成31年1月1日設置)から感染症情報を発信し、市民への注意喚起を図りました。

ア 週報発信 12回

イ 月報発信 3回

## 5 衛生研究所内研修

職員の資質向上のため民間等より講師を招き、研修を実施しました。

No.	表題	講師
1	包装研修（伝達研修）	所内講師
2	マイクロピペット・天秤研修	ジーエルサイエンス株式会社
3	精度管理研修（伝達研修）	所内講師
4	DNA シーケンサー研修（伝達研修）	ライフテクノロジージャパン株式会社
5	分析値の品質保証システム（伝達研修）	所内講師
6	正しいラボテクニック伝達研修（伝達研修）	所内講師
7	高圧ガス保安講習会	渡商会株式会社
8	微生物安全実験室使用研修（伝達研修）	所内講師
9	クリプトコッカス研修（伝達研修）	所内講師
10	C R E 研修（伝達研修）	所内講師
11	OJT 研修	所内講師